

# 進路だより No.2

大阪府立堺支援学校・進路指導部

令和5年7月20日

## 高等部進路学習週間

高等部では、6月6日（火）～9日（金）の4日間、進路学習週間として作業実習に取り組みました。

【1年】高等部になって初めての進路学習週間となり、高等部卒業後の自分たちの進路について考え、基本的な「挨拶」「言葉づかい」「話を聞く」「身だしなみ」「報告・連絡・相談」を意識しながら、それぞれのグループや個人の目標を達成できるように取り組みました。慣れない作業や、長時間の作業時間など、最初は戸惑うまいかない時もありましたが、徐々の作業や時間にも慣れ、自分から担当教員に報告や相談をする場面が多く見られ、また、挨拶の声の大きさや仕草を大きくするなど、短い期間でしたが、大きな成長をすることができました。最後のグループごとの報告会では、自分自身の頑張りを発表することもできました。今回学び実践できたことを、普段の学習や学校生活・地域生活にも活かしていき、卒業後の地域生活に向けて積み重ねていって欲しいです。

【2年】今回で3回目の進路学習週間になりました。今回も4班に分かれて、作業に取り組みました。作業内容は、冊子・しおり作り、空き缶つぶし、箱折り、ビデオや基盤の解体、三宝ネジの組み立てと分解、木管抜き、給食の玉ねぎの皮むき、電線の解体、JA堺および緑化センターでの清掃作業、ドラッグストア様ご協力の品出し体験などなどでした。もう3回目ということもあり、全体的に落ち着いて作業に取り組むことができていました。また、翌週の月曜日には1週間のまとめを発表し、お互いたたえあいました。今回の経験を夏の福祉事業所実習で活かしてほしいと思います。

【3年】5班に分かれ最後の進路学習週間に取り組みました。1班はJA堺まで行き、清掃などの作業をし、封筒作りや冊子作りをしました。2班は玉ねぎの皮むき、木管抜き、空き缶つぶし、ネジの組み立てなどをしました。3班は封筒作り、ネジの組み立て、マーカー引きや緑化センターの清掃にも行きました。4班は通送便の封筒作りや名刺作り、靴箱の掃除、木棺抜きなどをしました。5班は空き缶つぶしや木管抜きなどを行いました。また、進路学習の期間中にグループホーム見学があり、普通課程は雨天のためリモートで施設を見学し、生活課程は実際に見学に行き、将来の進路についても視野を広げ、勉強することができました。3年生は最後の進路学習ということもあり、しっかりと作業に取り組むことができてきました。仕事の喜びやしんどくても最後まで頑張ることの大切さなど、学んだことをこれからの学校生活や社会生活の中で活かしてほしいと思います。

【中学部】7日（水）、高等部進路学習週間の実習に、AB班は体験参加、C班は見学で各教室を回りました。先輩方が真剣な表情で黙々と作業に取り組む姿に、自分たちの数年後を思い浮かべながら、緊張感を持って体験・見学ができました。高等部に行ったとき、高等部を卒業したとき、どんな力が必要なのか、今どんなことを頑張るのか、考えるよい機会になりました。

## ぎぎょうたいけんじっしゅう 企業体験実習 高2

6月6日～6月16日まで、生徒の実態に合わせて2日間～5日間の企業体験実習が行われました。今回初めて企業体験実習に参加した生徒は3名、2回目が3名、合計6名の参加となりました。はじめて実習に参加する生徒は2日間、緊張しながらも懸命に指示された仕事をがんばることができました。実習5日間の生徒は前回の経験を活かし、作業や接客など、集中してやり遂げることができました。高2の生徒が携わった業種は、小売店での品出しや在庫整理、清掃、事務作業、宿泊施設の客室清掃等です。この実習を通して得た自信と、ご指摘いただいた課題をこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。



## ふくしじぎょうしょごうどうせつめいかい 福祉事業所合同説明会

昨年に引き続き、福祉事業所合同説明会を、5月12日（金）本校体育館を会場として開催しました。今回で第9回となり、で78法人148事業所の参加がありました。また今年度は1日開催として、本校の保護者は約60名の参加がありました。事前に配布した資料をもとに、目的のブースを順に回る方や、各事業所の事業形態を調べながら回る方、空いているブースを順番に回る方など、皆さん各自の方法で情報収集されていました。参加した保護者の方より「事業所の良い点など熱心に説明してくれた」「たくさんの事業所が参加しているこのような機会は、進路に悩む保護者には必要である」「いろいろな事業所と話をすることができ、期待した以上の情報量であった」などのご意見をいただき、より細かい話や具体的な話ができる機会となりました。

来年度も保護者と福祉事業所とのつながりがもてる機会にしたいと考えています。

## ふくしじぎょうしょけんがくかい 福祉事業所見学会

5月22日（月）～6月1日（木）までの間（6月2日（金）は大雨のため中止）に、9か所の福祉事業所見学会を実施しました。今回は高等部の保護者の方を中心に、小、中学部の保護者の方にもご参加いただき、合計で約60名の方にご参加いただきました。見学会では、活動内容についての質問だけではなく、利用者さんの人数や定員、食事、送迎範囲など質疑応答の時間にさまざまな意見交換が行われるなど、活発な見学会となりました。

また、冬にも福祉事業所見学会を企画する予定ですので、ぜひご参加いただき、各事業所の違いを、保護者の皆様に体感していただけたらと思います。

## だい かい ほごしゃしんろがくしゅうかい 第1回 保護者進路学習会

6月28日（水）に本校高等部卒業生の保護者2名をお招きし、「高等部に入学されてからの進路を意識されるまで」や、「具体的な取り組み（見学や体験について）」、「見学、体験しながら考えたこと（事業所独自の特徴や確認しておくこと）」、「支援学校を卒業して思うこと」などについてお話をいただきました。事業所選びのポイントとしては、学校生活の活動の様子を踏まえたり、教員も含めて普段かかわっている方からのアドバイスを参考にしたりと情報収集をさまざまな方面からおこなったとの話を聞きました。全体での説明の後は、講師さんを交えての班別の座談会をしました。参加の保護者の方からは、進路決定のポイントや事業所の定員、送迎、計画相談について等の質疑応答があるなど、有意義な学習会となりました。

次回の保護者対象の進路学習会は1月28日（日）【休日授業参観日】に予定しています。日が近くなりましたら、案内を配布しますので、ご確認いただき、ご参加をお待ちしています。